

項目	内容
受付日	2013年10月21日
質問	役職定年後のモチベーションアップ策としての企業の具体的事例を知りたい。
<p>回答 具体的な回答を提示した場合は、その回答事項を記入。データ、事例などを提供した場合は、提供した資料名を記入。</p>	<p>◎「役職定年」をテーマとする企業調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑誌記事：『賃金事情 No.2635』2012.8 産労総合研究所発行 “導入企業にみる役職定年制度・早期退職優遇制度の運用実態—表1 役職定年後の配置や職務の決定方法と留意している点—” <p>◎「選択定年制」「再雇用」をテーマとする高齢者処遇の企業事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑誌記事：『賃金事情 No.2660』2013.10 産労総合研究所発行 “変化する時代の人事制度—中高年齢層の処遇特集—企業事例1 退職金は選択した定年時支給でモチベーション低下を防ぐ—” ・雑誌記事：『人事実務 No.1116』2012.9 産労総合研究所発行 “定年後の再雇用者が生き生き働ける職場” ・雑誌記事：『人事実務 No.1089』2010.10 産労総合研究所発行 “高齢社員が活躍する場を作る—企業事例2 若手への業務の継承やモチベーションの維持が課題—” ・雑誌記事：『労務事情 No.1170』2009.9 産労総合研究所発行 “脱『定年前OB化』—経営のメッセージこそがモチベーションアップの特効薬” ・雑誌記事：『労政時報 No.3852』2013.9 労務行政発行 “中高年齢層の処遇実態—再雇用者のモチベーションアップ策—” ほか ・雑誌記事：『労政時報 No.3835』2012.12 労務行政発行 “定年後再雇用制度—「コミュニケーションシート」など、再雇用者の就労意識を高める工夫—” ほか ・雑誌記事：『労政時報 No.3799』2012.12 労務行政発行 “企業事例 60歳超社員の積極活用事例—60歳超社員のモチベーション向上策” ほか
<p>回答プロセス 調査に使った手段・方法を順を追って記入。</p>	<p>企業事例を中心に自館OPAC(http://rodoaichi.opac.jp/index.html)で雑誌記事を検索。 キーワード「役職定年制」で、雑誌記事で『賃金事情 No.2635』2012.8/5・20 産労総合研究所発行 “導入企業にみる役職定年制度・早期退職優遇制度の運用実態”がヒット。内容を確認すると、退任後のモチベーションアップという項目に各企業の取り組みを見つけた。 また、抽出した記事から「選択定年制度」というキーワードを得、『賃金事情 No.2660』ほかいくつかの雑誌記事をヒットさせた。 「選択定年制度」の多くは、再雇用制度との関係で制度化されていることが分かったが（質問の意図するものとは少し違うが）、モチベーションアップという観点から記事を拾い、参考として提供した。</p>
調査種別	事実調査
質問者区分	社会人